

【資料3】

協定事業体	7つのアクションの実施状況（上段：令和6年度予定等、下段：令和6年度実績、令和7年度予定等）						
	① 森林情報の共有、活用	② 路網整備の戦略的展開	③ 原木の生産・流通コストの低減	④ 原木の安定供給による収益の確保	⑤ 主伐から造林・保育に係るトータルコストの低減	⑥ 施業技術の開発・実証	⑦ 林業事業体の育成、林業従事者の育成・確保
1 森林整備センター 熊本水源林事務所		・日本製紙木材との連結に向けて、踏査測量を基に具体的な線形ついて検討を行っている。		協調出荷：m3			
		・日本製紙木材との連結に向けて、日本製紙木材側から工事開始。R6に一部区間完成。					
2 住友林業 日向森林事業所				協調出荷：ゼロm3	・コウヨウザンの苗木も年間5万本ほど生産しているが、「試験的に」など需要は限定的。	・林業用ドローンで四国の事業所が窓口となり販売等も行っている。見学の希望等があれば受け付けている。 ・自社有林に植えたものは9年生で18mほどになっている。希望があれば案内します。	・宮崎林業大学からのインターンシップの受け入れを当社の苗畑で引き受けている。
				協調出荷：ゼロm3	・コウヨウザン苗木5万本生産中。 ・小花粉スギ苗の増産。	・コウヨウザンを鹿児島県（大口山林）にて植栽している。 （4.0ha/10,000本）	・宮崎林業大学からのインターンシップの受け入れを当社の苗畑で引き受けている。
3 九州横井林業（株）		村道入鴨線復旧工事終了する主伐、間伐実施	1/26～28タワーヤーダー研修実施	協調出荷：m3			架線技士の育成、タワーヤーダーの活用
				協調出荷予定：桧100m3			
4 王子木材緑化（株） 日向営業所	・弊社内での試験使用開始。＊レーザー測量等の試験使用開始。	・主伐跡地の新植作業終了後に間伐および作業道新設開始予定。		協調出荷-m3 今年度は計画なし。			
	*実績（R6）中部地域管内で試験実施。主に新植後の活着量、成長量、材積量の試験調査。 *予定（R7）上記を継続試験。	*実績（R6）・間伐、作業道新設；実施区域の調査。 *予定（R7）・間伐；下期（10月以降5ha）に計画。作業道延長は未定。		協調出荷：出荷無し。			
5 日本製紙木材（株） 八代営業所 【南栄（株）】	・紙ベースの図面取込完了 境界等シェーブファイル作成に取り組む	・補助金を利用した作業道新設に向けて県・森林整備センターと打合せ予定	・中間土場による輸送コスト低減（継続）	・日本製紙木材側と連携し有利販売（継続） 協調出荷：100m3予定	・社有林へのエリートツリー植栽及び外販に向けて営業開始 R6 約50,000本を出荷予定	・GNSS測量を積極的にを行い、時間短縮及び精度向上 対GPS測量との比較検証	・林業大学及び高校への雇用説明会参加及び常時求人情報掲載継続中 R6 2名入 ・毎月安全会議実施
	同上	令和6年度 5000m開設、 令和7年度 4000m開設予定	同上	協調出荷： 令和6年度実績 0㎡ 令和7年度計画 0㎡	エリートツリーの植栽	同上	・林業大学及び高校への雇用説明会参加及び常時求人情報掲載継続中 ・毎月安全会議開催
6 五木村				協調出荷：〇〇m3			・地域おこし協力隊を募集し、林業担い手の育成・確保を図る。
				協調出荷：〇〇m3			・林業担い手対策として、地域おこし協力隊の募集、外国人技能実習生の受け入れを行った。
7 五木村森林組合		・協定者間の路網開設1期分（500m）		協調出荷：500m3	・林業用ドローンの有効活用 ・裸苗からコンテナ苗に移行	・Geobe・TDC150Iによる測量及び森林管理	・新規就労者確保に伴うホームページの充実
		・協定者間の路網開設2期分（500m）		協調出荷：500m3	・林業用ドローンの有効活用 ・裸苗からコンテナ苗に移行	・mapryLA03による立木調査及び森林管理	・就業規則及び雇用条件の見直し

協定事業体	7つのアクションの実施状況（上段：令和6年度予定等、下段：令和6年度実績、令和7年度予定等）						
	① 森林情報の共有、活用	② 路網整備の戦略的展開	③ 原木の生産・流通コストの低減	④ 原木の安定供給による収益の確保	⑤ 主伐から造林・保育に係るトータルコストの低減	⑥ 施業技術の開発・実証	⑦ 林業事業体の育成、林業従事者の育成・確保
8 木城林産（株）				協調出荷：0m3 協調出荷：0m3	主伐後早期に造林着手 主伐後早期に造林着手		・山江村での作業班の確保が課題。 ・林業大学の就業ガイダンスや森林の仕事就業説明会に参加。 ・山江村での作業班の確保が課題。 ・林業大学の就業ガイダンスや森林の仕事就業説明会に参加。
9 中国木材（株）人吉事業所				協調出荷：〇〇m3 協調出荷：0m3			・林業就業説明会に参加し企業PRや人材確保に努めている。 ・林業就業説明会に参加し企業PRや人材確保に努めていく。
10 熊本南部森林管理署	・関係機関と共同で、同地区における立木販売計画を局ホームページに掲載 ・関係機関と共同で、同地区における立木販売計画を局ホームページに掲載	・五木森林組合による内山林道・作業道の利用（補修を伴う） ・関係機関と共同で、同地区における立木販売計画を局ホームページに掲載	システム協定により仕分け簡素化の実施 システム協定により仕分け簡素化の実施	安定供給システムによる販売実施（数量 2,694、25m3） 安定供給システムによる販売実施（数量 2,222,257m3） 7年度 安定供給システムによる販売実施予定（予定数量 6,300m3） 協調出荷：0m3	2080林班において6月に一括発注契約実施（31.92ha、内、造林4.14ha） 継続して低コスト実証団地における実験の実施	継続して低コスト実証団地における実験の実施 継続して低コスト実証団地における実験の実施	くまもと林業大学校県南校への講師派遣 くまもと林業大学校県南校への講師派遣

五木地域森林共同施業団地のロードマップの実施状況等

協定事業体	ロードマップに関わらず、施業団地内で実施したことや、今後実施したいこと (上段：令和6年度予定等、下段：令和6年度実績、令和7年度予定等)
1 森林整備センター 熊本水源林事務所	・伐採・造林の一貫作業システムによる更新伐(育成複層林)を実施中。(R5 伐採面積4.08ha、立木材積2,191m³ R6予定は今後の更新伐に向けた路網整備を実施予定) ・伐採・造林の一貫作業システムによる更新伐(育成複層林)を実施中。(R6は今後の更新伐に向けた路網整備を実施 R7予定 伐採面積6ha、立木材積3,570m³)
2 住友林業 日向森林事業所	・伐採・造林の一貫作業ができるよう計画を立て実行している。苗木は、自社生産。 ・契約地以外ではあるが、宮崎県(山瀬山林 8.5ha) (弓木山林 9.0ha) 熊本県(人吉山林 8.0ha) 鹿児島県(大口山林 9.5ha) 苗木は自社生産。
3 九州横井林業(株)	・
4 王子木材緑化(株) 日向営業所	・主伐跡地の新植、保育(下刈)を計画的に進めている。保育(下刈等)の事業量を見極めながら、主間伐を進めていく計画。 ・実績(R6)：新植、下刈事業の数量に応じた人員(作業員)配置を計画。 ・予定(R7)：間伐(収穫含む)事業の計画(約5ha)及び実行。
5 日本製紙木材(株) 八代営業所 【南栄(株)】	令和6年度予定 隣接団地との路網連結の実現に向けて計画立案(数カ年)着手に向けて、県及び森林整備センターと打合せを行う ・
6 五木村	・【R4年度から】「五木村モデル林森林整備事業」(五木村単独事業)において、モデル林設定フィールド内での森林教育、林業体験・研修及び育成、散策等観光としての活用、複層林や長伐期林分設定等総合的な活用を目指した整備を進めている。 ・【R4年度から】森林環境譲与税を活用し「五木村公益的森林機能整備事業」による山地災害危険区域に接する集落や施設等の保護のため、林分の基盤の強化を図る。 ・モデル林において、林業体験や森林散策を目的としたモニターツアーを開催し、スマート林業の研修会も開催予定。令和7年度も森林を活用した活動を実施予定。
7 五木村森林組合	・村内の小学生、中学生、高校生を対象に森林教室を実施。・造林事業において、裸苗からコンテナ苗への移行を検討。 ・村内の小学生、中学生、高校生を対象に森林教室を実施。・造林事業において、裸苗からコンテナ苗への移行、立木調査の機械化導入を検討。
8 木城林産(株)	・積極的に主伐後の未植栽地の造林をすすめていく。
9 中国木材(株) 人吉事務所	・令和2年の豪雨災害で被災している箇所の計画はあるが、復旧の目処が立たないため未着手。 ・令和7年度に豪雨災害で被災した箇所等の被害状況調査を行う予定。
10 熊本南部森林管理署	・主伐(立木販売)4,59haと4,91haの2件予定はしたが取り止め、6年度実施(公表中) ・誘導伐、3,54haを実施 ・保育間伐(活用型)27,78ha、(存置型)4,14haを実施 ・6年度実績 主伐(立木販売)15,81haの6件予定し6年度実施(入札不調) ・保育間伐(活用型)26,56ha、(存置型)1,15haの計27,71ha実施 ・7年度 主伐(立木販売)15,81haの6件予定(6年度入札不調分) ・契約予定2件 保育間伐(活用型)107.71ha、(存置型)4.77haの計112.48ha実施予定